



品川区民 オンブズマンの会

品川区民オンブズマンの会事務局
〒140-0015
品川区西大井4-21-10
田出 (03-3775-4658)

敗けるとわかって？

またまた判決直前に全額 1128万円を区に返還

高裁でも完全勝訴 飲食費全額について目的外使用を認める

……点でも誤り無いと裏書

二年間で計八〇〇万円もの飲食。自民党区議団の政務調査費を使った飲み食いに対し、昨年四月、東京地裁は全額返還を命じました。

これに対して、品川区が控訴。高裁では自民党区議団が訴訟に参加し、オンブズマンと自民党区議団との「一騎打ち」の展開になりました。

自民党区議団は夏休みを返上して作ったであろう陳述書で長々と個々の飲食についての「言い訳」を展開。これに対して、われわれオンブズマンの側でも膨大な反論書を作成して対抗。議員の「常識」がいかに非常識であるかを逐一指摘していきまし

た。こうして高裁の審理は実質三ヶ月でしたが密度の濃いものになりました。が、判決を数週間後に控えた昨年十一月末に、自民党区議団は突如として返還請求額全額を返還しました。訴訟では「支出に一点の誤りもなかった」と豪語していたにもかかわらず、です。こうして自民党区議団は訴訟の最終局面であまりにもあつげなく自滅していきま

た。高裁の審理は実質三ヶ月でしたが密度の濃いものになりました。が、判決を数週間後に控えた昨年十一月末に、自民党区議団は突如として返還請求額全額を返還しました。訴訟では「支出に一点の誤りもなかった」と豪語していたにもかかわらず、です。こうして自民党区議団は訴訟の最終局面であまりにもあつげなく自滅していきま

た。高裁の審理は実質三ヶ月でしたが密度の濃いものになりました。が、判決を数週間後に控えた昨年十一月末に、自民党区議団は突如として返還請求額全額を返還しました。訴訟では「支出に一点の誤りもなかった」と豪語していたにもかかわらず、です。こうして自民党区議団は訴訟の最終局面であまりにもあつげなく自滅していきま

数々の虚偽記載

そのきっかけは、税金のあまりにひどい使い方がテレビでたびたび報道され、さらには自民党区議団が高裁に提出した陳述書の中に数々の嘘が混ざっていたことも判明したことにありました。最後のとどめを刺したの

われわれ区民オンブズマンの仕事は、区民の常識的な目線で区政を眺め、おかしいと思ふところを問いただしていく、ということに尽きます。しかし、閉鎖的な習慣にそまってしまうている役所や議会はわれわれの話になかなか耳を向けたがりません。それで仕方なく、われわれの方では裁判の力を借りざるを得なくなるのです。が、昨年4月の東京地裁での全面勝訴判決をきっかけにして、ようやくにして議員の「飲み食い政務調査」にストップをかけることができました。自民党区議団は高裁で最後の抵抗を試みましたが結局自滅の道を歩み、最後は全面降伏へと追い込まれました。

これからも区民の常識で問いたただす

われわれの問題提起は、飲食費の全面返還にとどまらず、条例改正、さらには品川以外の自治体にも波及し、「オンブズマン旋風」

あるはずですが、会の結成からここまで来るのに10年かかりました。いずれ今の嵐も去っていくことと思えますが、われわれオンブズマンとしては、今後も議会と役所の非常識を区民の常識で問いたただいていくつもりです。声を上げていくつもりです。

千葉恒久弁護士

は、お隣の目黒区で噴出した政務調査費問題。これで自民党区議団は窮地に追い込まれ、判決直前に一八二八万円余を「自主返還」したのでした。

全での支出は違法でした

それを受けて開かれた一二月二七日の高裁審理の場では、品川区も自民党区議団もそろって「すべての支出は違法でした」と明確に認め、訴訟は事実上決着しました。

今回の住民訴訟はこうしてわれわれの完全勝訴に終わりました。

オンブズマンが政務調査費の問題をとりあげてから5年あまり。これまでの地道な苦闘は、区条例の改正による飲食費支出の禁止にとどまらず、都内の多くの自治体で領収書の提出を義務付けられるという政策転換にもつ

今までの経過

平成一四年(二〇〇二)四月、自民党が研究費で使った飲食費六二〇万円余について監査請求一違法性、不当性は請求人の主観」ということで棄却。

平成一四年八月六二〇万円余は目的外使用だとして区に返還を求めて東京地裁に提訴。自民党区議団は裁判官から具体的な状況を求められようやくキャバレーで景気動向調査など行ったなどと説明。裁判官より審理促進のため事例を絞れぬかとの要請を受け七件(キャバレー、カラオケなど)二九万円余に絞って判決を求めた。ところが自民党は結審直前にこの額を返還。

平成一六年(二〇〇四)四月判決は請求額が返還されたので請求を棄却。飲食店は目的にそぐわぬ場所として飲食費を目的外支出と認める。平成一六年四月会議費、研究費として支出した三五一件七六九万円余について監査請求。平成一六年六月「区民の意向、要望に応じて時間、場所を問わず多様な活動を行う必要がある」として棄却。平成一六年七月七六九万円余を区に返還請求するよう東京地裁に提訴。飲食店一五一軒を实地調査、研究、会議にいかに向き合ふ場所であるか資料として提出。

政務調査費 噴出し始めた不正使用

資料費
2/

領収証

様 17-4-144

★ 3777

上記正に領収いたしました

領収証

自民党品川区議員様

★ 28500

上記正に領収いたしました

領収証

自民党品川区議員様

★ 29600

上記正に領収いたしました

領収証

自民党品川区議員様

★ 28000

上記正に領収いたしました

5/23	995	有
5/23	905	有
5/23	1,400	有
	1,549	有
5/26	3,700	有
5/28	8,914	有
5/28	1,280	有
5/28	2,166	有
5/30	640	有
5/30	24,500	有
5/31	4,000	有
5/31	2,520	有
5/31	1,735	有
5/2	1,650	有
5/2	1,789	有
5/2	3,000	有
5/2	29,500	有
5/8	10,000	有
5/8	1,010	有
5/8	4,002	有
5/8	20,300	有
5/9	2,090	有
5/12	12,000	有
5/12	1,289	有
5/12	4,150	有
5/16	1,180	有
5/16	1,557	有
5/16	2,184	有
5/17	28,800	有
5/20	5,920	有
5/24	1,885	有
5/25	1,525	有
5/27	1,040	有
	650,626	有

資料費

14期
2007年(平成18年)1月18日 木曜日 第4回 第3期
品川・政調費問題
品川区議、100万円受け取る
白紙領収書で政務調査費
築館前幹事長が出馬断念
自民都連に離党届
東京
品川・自民区議団
前幹事長 離党、不出馬へ
政調費 辞職、あらためて否定
政調費 領収書偽造、返す
品川の自民区議

会員の皆さんへお願い
皆さんの会費、募金68870円
(情報開示請求で手数料、コピー代)
を使って平成16年10月から平成
18年2月までの全会派の領収書
コピー約7000枚を取得しました。
現在調査中です。財政が大変厳しく
なっています。ぜひ募金のご協力お
願いします。

高裁判決後の動き

マスコミ報道

左上の領収書コピー、全部
同じ書店の領収書ですが上
の領収書は日付も書かれ代
金も三千円台ですが、あと
の領収書は日付の記入もな
し、金額も印紙代が必要で
ない三万円未満の金額、筆
跡も同じ。白紙領収書を貰っ
て架空金額を記入。マスコ
ミに指摘されて、自民党区
議は事実を認めました。こ
うして懐に入れた政務調査
費は二百九万三千円、幹事
長も辞任し、自民党を離党。
四月の選挙には立候補しな
いと表明、延滞金も加えて
二百四十七万円を区に返還
しました。また前議長だっ
た自民党区議も山形、福島、
箱根などの温泉に家族旅行。
マスコミに指摘され事実を
認め延滞金も加えて百五十
八万円、区に返還。公明党
なども夫婦で地方の健康セ
ンターへ政務調査費を使っ
て一泊旅行など新聞、マス
コミが報道。

(二面より)
平成一八年四月東京地裁判決。
社会通念上、区政に関する調査
研究のための会合をおこなう
適切な場所ではないとして目的
外支出であることを認め返還を
命ずる。区側、高裁に控訴。
平成一八年七月自民党区議団
が被告側を補助するために審理
に参加。陳述書を出すために数ヶ
月欲しいと要望。裁判官は「今
まで何をやってきたのか」とい
うことで認めず、八月下旬に三
五一件の内容の説明文が出され
たがなぜその飲食店で行う必要
があったのかの弁明は全くなし。
オンブスマン側も問題を逐一
指摘し反論をだす。
この間テレビ朝日が陳述書の
虚偽記載を報道。オンブスマン
も調査をし新たな虚偽事実も加
えて裁判所に提出。「海外調査に
同行した大学教授との飲食店の
会合に教授は出ていないと証言」
「病院を視察。関係者と会食。
病院からは記憶に無いと回答」
など。
平成一八年一月自民党区議
団は突如、飲食費と延滞金あわ
せて一、二七万余円を返還。
平成一八年一月全会派一致
で飲食費禁止の条例改正。直後
の自民党区議団記者会見で「政
務調査費の使い方に誤りは無かつ
た」と強調。
平成一九年一月高裁判決。実
質的に完全勝訴。「区が被った
損害は今回の全額返還です。区に
補填されている」として原告住
民の請求を棄却。「各支出が目
的外支出にあたることは当事者
間に争いが無い」と審判決と同
じく自民党区議団に返還義務ありと確認。